



福島小学校だより

ふくしま

No. 6

平成28年9月30日



ホームページ <http://www9.wakayama-wky.ed.jp/fukushima/>

「ひと声」の力

校長 嶋本 憲司

私たちは、たったひと言によって心が温まったり、たったひと言によって心が傷ついたりするものです。また、言葉が足りなかったために相手との間に誤解やわだかまりが生じて「せめてひと声かけてくれていれば…」といった思いをいただくこともあるのではないのでしょうか。

昨今は街へ買い物に出かけても、場合によってはひと言も発することなく用事を済ますことができる時代です。スーパーマーケットやコンビニエンスストアに入るときに、「ごめんください」と挨拶する人はほとんどいないでしょう。

売り場に並んだ商品を手に取り、レジまで持って行ってお金を渡せば、買い物は成立します。レジが混み始めると、店員が「お待ちのお客様は、こちらへお並びください」と声をかけてくれることが多いため、順番を待つ買い物客同士で声をかけ合う必要もありません。銀行や郵便局などでも、機械から整理券を受け取って呼び出しを待てば、目的を果たすことができます。

しかし、利便性が向上したとはいえ、どこか寂しさを感じます。「たったひと声」を惜しんだがために、気まずい思いをすることもあるでしょう。

先を急ぐときの「すみません、通してください」というひと声。ちょっとした迷惑をかけてしまったときの「失礼しました」というひと声。道をあけてもらったときの「ありがとう」というひと声…。そうした声をかけ合うことで、お互いにより気持ちよく過ごせる場面もあるのではないのでしょうか。

人と言葉を交わすことは、相手に心を開ける行為であり、こちらから心を開く行為でもあります。行きずりの間柄であっても、温かい心で、温かい言葉を交わすことを心がけたいものです。

10月の学校行事予定です。

1 (土) 秋季運動会 (雨天順延)	12 (水) 2年授業研究 視力検査3・4年	18 (火) 秋巡業大相撲和歌山場所 (本校より3名出場)
3 (月) 振替休業	13 (木) ふれあい集会 3年禁煙教室	21 (金) 遠足(1~5年生)
4 (火) 交通・挨拶指導 スクールカウンセラー来校	6年ソーラスとの交流	22 (土) 子どもセンター行事
5 (水) 委員会活動 いじめなくそうデー	視力検査5・6年	24 (月)~25 (火) 6年修学旅行
6 (木) 集金一日目 就学時健康診断	14 (金) 5年尿糖検査 ふれあい給食	26 (水) 漢字検定 千葉先生合唱指導 市内一斉教員研修会
7 (金) 5年関電出前授業 集金二日目	16 (日) 九頭神社秋祭り 市小学校陸上競技大会	27 (木) ALT英語活動
10 (月) 体育の日	17 (月) 5年脊柱側弯モアレ健診	31 (月) ALT英語活動
11 (火) 視力検査1・2年	18 (火) パトリック英語活動 スクールカウンセラー来校	11/1 (火) 教育委員会訪問 水曜日の時間割 11/2 (水) 火曜日の時間割

家庭教育

人権教育部

家庭教育は、すべての教育の出発点

家庭は、子どもたちが最も身近に接する社会。常に子どもの心のよりどころとなるものです。家族のふれ合いを通して、子どもが、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で、家庭は重要な役割を果たしています。

一度、家庭での日常生活を振り返ってみませんか。



- ・ **家族のコミュニケーションを大切にしましょう**
- ・ **基本的な生活習慣を身に付けましょう**
- ・ **規範意識を高めましょう**
- ・ **子どもに考える習慣を付けましょう**

思いやりのある子どもを育てよう

「育てたように子どもは育つ」子どもの心に、思いやりの気持ちは、ほおっておいても育つものではありません。思いやりのある人のそばにいて、思いやりのある姿をたくさん見て育てば、子どもの心に思いやりは育っていくものです。子どもは身近な人をお手本にして育っていきます。「育てたように子は育つ」という言葉もあります。この家庭の雰囲気、人それぞれの生き方を決めるものになっていきます。子どもたちの人に対する思いやりとか、人に対するいじめの心とかの根っこが、家庭の雰囲気の中で育っていくということを、私たち大人はしっかりと意識して、子育てしていきたいものです。